

平成29年度 第1回文化財審議会会議

会 議 録

- 日 時 平成29年11月10日(金) 10:00～11:30
- 場 所 八日市場公民館 小会議室
- 出席委員 加瀬靖之会長、小川知至副会長、八木幸市委員、西山太郎委員、  
依知川雅一委員、熊切達雄委員、渡辺重雄委員  
(7名)
- 欠席委員 井上俊仁委員、田中増雄委員、平野雅一委員  
(3名)
- 事務局 二村教育長、日下部生涯学習課長、  
生涯学習班 宇井主査、熱田主査、稗田主事
1. 開 会 宇井主査が進行
2. 会長あいさつ 加瀬会長あいさつ
3. 教育長あいさつ 二村教育長あいさつ
4. 議 題 加瀬会長が議長として進行
- (1)平成29年度文化財関係事業について  
事務局から平成29年度文化財関係事業を報告。
- (2)薬師寺・曼荼羅について  
薬師寺(川辺区)が所有し、市指定文化財に指定されている「両界曼荼羅」  
の民間財団補助の申請について説明後、協議した。  
【審議結果】民間財団補助申請は、異論無しとした。
- (3)脱走塚について  
匝瑳市中台区の脱走塚について、水戸市脱走塚関連団体からの名称に関する  
要望について説明後、今後の対応について協議した。  
【審議結果】脱走塚の名称は、地理的にも歴史的にも定着しているので、変更  
は望ましくない。しかしながら、水戸市脱走塚関連団体への配慮も必要である  
ので、名称変更は行わずに脱走塚の看板に括弧書きで(水戸藩士の墓)と  
説明文を加えることとした。
- (4)その他  
特になし。
5. 現地視察 脱走塚について  
現地視察を行い、現況を確認した。  
【視察結果】現地で脱走塚の看板に説明文を追加することの確認を行った。追  
加は異論無しとした。
6. 閉 会

審議内容

議題(1)平成29年度文化財関係事業について

委員：多古田低地遺跡埋蔵文化財調査業務はどこが行っているか。

事務局：調査主体は海匠農業事務所であるが、匝瑳市で委託を受けており、業務を印旛郡市文化財センターへ委託し、調査を実施している。

委員：現地で実際に見たところ、興味深い遺物が発掘されているので、調査業務が終了して報告書が完成した後に、機会があれば遺物の展示などが行えると良いと思う。

議題(2)薬師寺・曼荼羅について

事務局：薬師寺と修理について協議を行い、今年度に民間財団へ申請を行うこととなった。

委員：民間財団補助の金額はどうなっているのか。

事務局：例年1件につき200万円程度が交付されているため、今回の申請についても、所有者希望額の200万円の補助申請を行う。また、総事業費から民間財団補助金を除いた金額を所有者負担金と市の補助金で事業を実施する予定である。

議題(3)脱走塚について

事務局：脱走塚の名称について、脱走塚を実際に管理している中台区の市民と、脱走塚を所有する龍性院の住職には、水戸市脱走塚関連団体からの名称に関する要望について説明を行っている。中台区と龍性院からは脱走塚の名称は変更して欲しくないが、歩み寄りが必要であると感じているので、名称へ括弧書きで説明文を追加することについては異論無しとの意見を頂いている。

委員：水戸市内では、脱走塚に関わる諸生派と天狗派の複雑な事情がある。諸生派の名誉回復の要望として、諸生派遺族から名称変更の声は多々上がっているところである。近年、両派の関係は改善しているし、来年は150周年を迎えるので、これを機会としてこちらも何かしらの動きを見せる時期に来ていると思う。

委員：水戸市脱走塚関連団体の名称変更については、どのような要望がでているのか。

事務局：名称そのものを変更するのは困難と感じているので、括弧書きで（水戸藩士の墓）と看板へ説明文追加を検討して欲しいとのことである。

委員：水戸市側の事情を考慮し、説明文追加は行ってよいと思う。

議題(4)その他

特になし

詳細は別添会議資料による